

平成 29 年度 地域ケアプラザ事業報告書

■ 施設名

日野南地域ケアプラザ

■ 事業報告

1 全事業共通

(1) 地域の現状と課題について

鎌倉街道を中心軸に、日野インターや上郷舞岡線、環状 3 号線などの幹線道路を中心とした道路網が形成され、大型商業施設や医療機関が数多くある主要駅（港南台駅・上大岡駅・大船駅）へのバス交通網が確保されていますが、地域内は全体的に坂が多く高齢者の買い物や通院など外出の妨げになってきました。この課題を協議体のテーマに取り上げ、近隣の事業所と協力して外出支援に取り組むことが出来ました。

代々住み続けている方が多い地域と昭和 40 年代の開発により宅地化された地域があり、開発時に転入した世代の高齢化は益々進んでいますが、畑の宅地化や広い土地を分割した宅地に若い世代の転入も見られるようになりました。一部を残して閉鎖された 2 つの公務員住宅の跡地に戸建、マンション、高齢者施設等の建設が予定され、工事が始まりました。

総合相談件数は微増の傾向を示しており、相談内容としては高齢者の介護保険関係の相談が多いのが現状です。介護保険サービスに繋がりにくい相談や、認知症に関する相談、ご本人や世帯の方に精神疾患が疑われるケースなど、介入が難しいケースも見られ、地域の方とのネットワークや、区、専門機関等の関係機関と連携しながら支援にあたりました。

今後の環境の変化を見据えながら高齢者、子育て世代等に関する支援体制の強化、多角的な地域のネットワークの構築を意識し支援に取り組みました。次年度も引き続き、支援を必要としているが繋がってこないケースなどの掘り起こしを課題と捉え、地域と協力しながら取り組みます。

(2) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- ◆毎月発行する広報「みなみのかぜ」を情報提供のツールとして、事業参加者や地域の会合等でケアプラザの取り組みや地域での取り組み紹介に活用しました。様々な世代に関心を持ってもらえるよう幅広い視点からトピックスを選定しました。
- ◆来館者と積極的にコミュニケーションを取り、気軽に相談できる環境づくりや有益な情報の提供を心掛けました。
- ◆専門性の高い相談には必要に応じた情報提供を行い、所内の専門職や区役所、関係機関と連携して支援に努めました。

(3) 各事業の連携

- ◆5 職種で連携して社会資源の把握に努め、包括エリアに加え地域交流エリアの情報共有を進めることが出来ました。
- ◆日野・日野南両地区のイベントや年行事、各団体の定例会に所長と 5 職種で分担して参加しながら地域課題や状況把握に努め、事業間で情報を共有しながら課題解決に向けて取り組みました。
- ◆「ミニデイサービス」「お茶飲みサロン」「認知症予防教室」を包括支援センターと地域活動交流の共催で実施しました。また、高齢デイサービス、障がい者日中活動支援とも連携しながらボランティアコーディネートの拡充を図ることが出来ました。

(4) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

職員育成では研修年間計画を作成して各事業とも積極的に外部研修に参加しスキルアップに努めました。研修で得た情報や知識は事業内および事業間で共有し、より良いサービスに繋がられるなど円滑に業務が遂行できるよう努めました。

職員体制は地域ケアプラザに定められた人員を配置していましたが、年度途中より生活支援コーディネーターが欠員しています。

福祉保健の拠点として、公正中立を保ち、事業の運営に取り組みました。

(5) 地域福祉保健のネットワーク構築

◆第3期地域福祉保健計画を身近な地域づくり計画として様々な立場の方が活動に参加できるよう、支援や取り組みを広報紙などで住民に広く周知しました。

◆日野地区では「日野地域づくり連絡会」を通じて災害時要援護者支援をテーマとした意見交換会を年2回実施し地区内の情報共有を行いました。防災・減災に関心を持ち地区全体の親睦を深めることを目的とした「健康ウォーキング」「防災センター見学会」には60名以上が参加しました。連合未加入団体の参加や取り組みの発表など、地域の連携や取り組みが円滑に進むよう支援しました。

◆日野南地区では取り組み報告の場になりがちであった「日野南地域支えあいネットワーク連絡会」を各々の活動を知り意見を交わす機会として団体間の連携を深めるよう支援しました。また、近隣の障がい者施設との関わり、若い世代や新たな担い手が活躍できる多世代交流の取り組みを支援しました。

◆「港南区子育て連絡会」「港南台子育て連絡会」に参加し、イベントや勉強会の企画運営に参加しながら各機関との関係づくりに努め、子ども達に関わる課題解決に連携して取り組みました。

◆「港南区自立支援協議会」において障がい児者支援に携わる施設や専門機関との関係づくりに努めました。地域住民の施設訪問、啓発講座や余暇活動を共催で実施し、地域と施設の課題共有、解決に向けて共に取り組む土台づくりが出来ました。

(6) 区行政との協働

◆「日野地域づくり連絡会」「日野南地域支えあいネットワーク連絡会」の事務局として区役所、区社協と共に「第3期地域福祉保健計画」の推進を支援しました。

◆日野地区、日野南地区の支援チームに所長、5職種で参加した他、区役所と包括支援センターで定期的にカンファレンスを行いました。区役所の専門職、区社協と情報交換、共有を重ね、個別支援から地域支援に発展させることを意識しながら連携して地域課題の解決に努めました。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

◆地域の活動団体と共催で「みんなのひろば～ふらっと」を企画し、乳幼児から高齢者、障がい者まで気軽に集う多世代交流の場を開催し、団体の活動を支援しました。他の事業でも積極的に地域の団体やボランティアに協力を仰ぎ、充実した事業運営を図ることが出来ました。

◆防災をテーマにした「障がい理解啓発講座」、土日開催の子育て世代対象の救急法など、地域や時代のニーズを意識しながら様々な世代や立場の方を対象とした事業を開催しました。子育て支援事業の参加者にアンケートを実施し、より良い事業周知方法やニーズの把握に努めました。

◆事業の自主化は参加者の声を聞きながら検討した結果、自主化に囚われずに参加者自身が主体的に関われる機会を徐々に増やしていく方向で進めました。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ◆施設利用マニュアル変更から半年が経過した10月に「利用団体交流会」を開催し、より効率的な貸館利用について意見交換を行い、予約方法見直しに反映させました。
- ◆活動支援シートを作成して団体Ⅱ（福祉保健協力団体）の福祉保健活動の状況を把握しました。活動の提案を行いながら気軽に相談できる関係を築きました。
- ◆登録団体が意欲的に福祉保健活動を継続できるよう、ケアプラザ事業や環境整備、近隣施設などケアプラザ内外に活動場所を開拓し、7団体の施設外派遣が実現しました。ケアプラザの大掃除には17団体38名が参加し団体の交流にも繋がりました。
- ◆「秋のコンサート」に9団体、「クリスマス作品展」に5団体が参加し、団体が活動や成果を披露する場を提供したことで、来館者が活動に関心を持つ機会に繋がりました。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ◆ボランティア養成講座「よこはまシニアボランティアポイント登録研修会」を実施し、6名が新たに活動をスタートさせました。また、日頃より理解啓発に努めている障がい児者に関する活動の定着、問い合わせがみられるようになりました。
- ◆新たな活動希望者にはヒヤリングを行い、特技や趣味を活かせる活動、関心のある活動の提案を心掛けました。職員間で情報を共有しながら活動を支援しました。
- ◆ケアプラザ内外に活動場所を開拓し、近隣施設などへ活動を発展させる提案を行いました。受入先と確認をしながら様子を把握し意欲的に活動を継続出来るよう支援しました。
- ◆ボランティア同士や職員との交流、情報交換の場として「ボランティア交流会」を開催しました。地域の活動に関心を持ってもらえるよう、生活支援体制整備を中心としたケアプラザの地域支援に関するミニ講座を行いました。
- ◆若い世代が地域活動に関心を持って新たな担い手として活躍できるよう、近隣の中学生、高校生の職業体験を受け入れました。また小学生グループ「港南ケアプラキッズ」は地域のボランティアやグループを卒業した中学生と協力して、夏まつりやデイサービスでのボランティア活動に取り組みました。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ◆「地域活動研究会」メンバーとして「子どもの貧困」「ダブルケア」についての勉強会、「ラポール」の見学会に参加し、これら社会的な課題についてコーディネーター連絡会で報告、情報提供を行いました。
- ◆助成金、補助金に関する問い合わせが増えてきており、関係機関への問い合わせ、研修参加など情報収集に努めました。
- ◆貸館利用団体の情報を閲覧可能なファイルにまとめ、情報提供に活用しました。
- ◆法人のホームページを定期的に更新してきましたが、スマートフォンに対応した画面ではない気づきがあり改善しました。広報「みなみのかぜ」は事業紹介や地域の取り組み、福祉保健活動に関する情報を提供し、2月に100号を迎えました。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- ◆ケアプラザの5職種（包括支援センター3職種、地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーター）の連携強化を図るため、ケアプラザの所長及び5職種を構成員とする会議を開催し、それぞれが把握している情報の共有を行ない、地域の特性やニーズ把握に努めました。
- ◆連絡会等に参加し区役所、区社協、他の地域ケアプラザ等との連携強化に努めました。区役所・区社協の支援のもとに、日常生活圏域の生活支援・介護予防の充実を進め、具体的な取組み事項を検討しました。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ◆連合自治会、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会等の会合に出席し、作成されたリストを再確認し、内容の追加や補正を行ない、実態やニーズの把握に努めました。全市統一のデータベース化に向けて取り組みを進めました。
- ◆把握したニーズ・資源を分析し、その結果をケアプラザ内等で共有し、資源の分析・把握に努めました。

(3) 連携・協議の場

- ◆日常生活圏域の現状・課題等を連合自治会、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会等への説明・意見交換する中で、地域のニーズにあった協議体のあり方を検討しました。
- ◆地域課題である外出困難な高齢の方が会館開放に参加出来るよう、包括と一体的に取り組み、会館開放の送迎について話し合う場を協議体に位置づけることができました。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ◆従前の地区アセスメントや日々の総合相談等を通じて把握している支援ニーズ・社会資源の情報を整理し、区役所・区社協へ提供し、区の現状・課題を把握・認識し共有しました。
- ◆連合自治会、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会等の会議に出席し、意見交換を行ないました。会議の内容を把握分析し日常生活圏域の目標・取組事項の検討を行ないました。
- ◆協議体の設置により、支援者や住民等と会議を進め、具体的な取組事項を検討することができました。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

- ◆地域の関連団体や関係機関の会議に参加して情報共有することで支援チームが機能できるネットワークの基盤作りに向けて取り組みました。
- ◆近隣のサービス事業所と情報共有できる場を作り、認知症の対応や地域での取り組みについて情報共有し、そこから地域の方を事業所でのボランティア活動に繋げることができました。

② 実態把握

- ◆地区民児協や見守りネットワーク、福祉ネットワークの会議等、地域の会議に定期的に参加することで、地域の福祉保健関係者が把握している情報の聞き取りや情報交換を行うことができました。地域住民同士のつながりの中から寄せられる相談については、必要な範囲でフィードバックを行いながら制度やサービスに繋ぐことができるよう取り組みました。
- ◆高齢者の相談に関しては可能な範囲で訪問を実施し、生活環境を含めた実態把握を行いました。解決策として介護保険のサービスを提案するのみではなく、地域の集まりへの参加や住民ボランティアの支援に繋げるよう意識して対応しました。ミニデイサービスなどの自主事業や地域の会館開放などの出張相談会で地域の方の困りごとやご要望等を直接伺うことで、地域住民に共通する課題に気が付く機会を得ることができました。

③ 総合相談支援

- ◆広報紙面や自主事業の場、ひまわりホルダーの登録の機会を活用して、地域の身近な相談窓口であることを地域住民に向けて継続的に発信しました。
- ◆地域のサロンや会館開放に参加して、包括支援センターについて多くの方に知っていただけるようPRをし、相談件数増加に向け取り組みました。
- ◆介護保険に関する相談以外にも介護予防に関する相談、インフォーマルサービスに関する相談など必要に応じて地域の社会資源に繋ぐことができるよう支援を行いました。
- ◆休日、祝日でも可能な限り相談対応を行い、平日就労されているご家族が安心して相談ができる体制を整えることができました。各職種が専門的視点を持ちながら連携し、総合的に相談支援を行いました。

(2) 権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ◆個別相談に対しては、本人、家族の持つ力にも留意しながら成年後見制度の利用が進むよう必要な支援を行いました。アセスメントを基に制度の説明から申立て支援まで、制度利用に結び付けることができるよう関係機関と連携を取り支援しました。
- ◆港南区サポートネットに参加して最近の成年後見制度に関する情報収集を行い、成年後見に関する相談に活用することができました。また、地域で活動する専門職の方と情報交換しながら支援を展開しました。
- ◆地域の方向けに任意後見の講座を行い、制度利用に向けて普及啓発を行いました。地域で生活する高齢者と関わることのできる自主事業や出張講座の場で、最新の詐欺被害等の情報を提供し、被害を防ぐことができるように啓発を行いました。疑問を感じたらすぐ相談できるように専門窓口の紹介を行いました。消費者被害が疑われた場合には関係機関と連携し、必要な場合には迅速に訪問対応して被害を防止できるよう支援を行いました。

② 高齢者虐待への対応

- ◆高齢者虐待防止のため早期発見・早期介入ができるように、常日頃から福祉保健関係者や介護保険事業所等のネットワークから情報収集を行い検討しました。
- ◆横浜市高齢者虐待防止指針の内容を踏まえ、虐待が疑われるケースにおいては区役所や介護保険事業所等の関係機関と連携を図り、本人の安全が確保できるように迅速に支援を行うことができました。
- ◆養護者や高齢者がサービスや地域から孤立せず安心して生活していくために、介護上の困りごとが無いかなど相談できる相手がいるかなど確認も行いながら、虐待を引き起こす要因を減らしていけるよう支援を行いました。

③ 認知症

- ◆川崎幸クリニック院長杉山孝博先生による認知症の理解と援助に関する講演会を実施し、認知症の方への実際の接し方について学ぶ機会を提供することができました。
- ◆家族介護者が認知症の理解を深めることを目的とした介護体験談の講演会を行いました。今回の講演会を通じて介護者自身が自分感情に気が付くことができ、より本人に寄り添うことができる一助になりました。
自主事業として認知症家族の会「あひるの会」を定期開催し、家族が情報交換したり、お互いに助言したりすることができる場として活用することができました。
- ◆地域のキャラバンメイトと協力して町内会・自治会、小・中・高等学校、交通局など13講座の認知症サポーター養成講座を実施し、計794名のサポーターが誕生しました。対象に合わせ理解を深めることができるよう内容を工夫し、キャラバンメイトと共に検討し運営してきました。講座の振り返りを実施し今後の改善点の共有を行いました。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ◆民生委員とケアマネジャーの懇談会を開催し事例を基に双方の役割や地域の取り組み等を共有しました。
- ◆上記懇談会にて民生委員とケアマネジャーの連絡票の活用を呼びかけ3件の新たな連絡票があがってきました。また、初級ケアマネ講座で新人のケアマネジャーにも情報提供ができました。
- ◆ケアプラザ独自の事業所連絡会で、福祉ネットワーク代表の方に地域の取り組みについて話をしていただいたことがきっかけとなり、地域の方が事業所でボランティア活動をすることに繋がりました。

② 医療・介護の連携推進支援

- ◆区主マネ分科会共催で医療と福祉のネットワーク「医福ネット」を年3回開催し、医療知識の向上と連携しやすい関係が作れるよう取り組みました。
(4/28 140名 10/6 140名 2/23 146名参加)
- ◆今年度は、エリア内に在宅医療のクリニックがオープンし、今後の連携に繋げる第一歩の顔合わせができました。その他、今まで顔合わせのできていなかった医療機関の医師とも話をする機会を設け相談に繋がるきっかけを作ることが出来ました。

③ ケアマネジャー支援

- ◆適切な介護サービスが提供できるよう事業所訪問を行い、情報提供や知識向上のための研修会や勉強会への参加を呼びかけました。
- ◆包括3職種の専門性を活かしてケアマネジャーの担当する困難ケースについてアドバイスや必要に応じて同行訪問、区とも連携して緊急ショートや緊急入院に繋がりました。
- ◆区内主任ケアマネジャー分科会共催でケアマネジャー向きの講座を開催しました。(施設見学会3日、初級講座5日間、中級講座2回、ケアマネサロン年10回)
- ◆ケアマネジャーの自主勉強会で事例検討会や制度の確認等アドバイザーとして後方支援を行いました。(年3回担当)
- ◆区内ケアマネ連絡会の後方支援として区内主任ケアマネジャー分科会共催で連絡会の企画運営に関わりました。(開催年6回 担当年1回)

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ◆昨年度の地域ケア会議であがった「高齢者の運転」について、港南警察の協力をいただき講座を開催しました。その後、免許返納された受講者もいました。運転講座と抱き合わせで「詐欺防止講座」も行いました。
- ◆高齢者のサロンへの参加について地域ケア会議で検討しサービス事業所の地域貢献で送迎車を使って自治会の会館開放に参加できるような仕組みを作りました。

(5) 介護予防ケアマネジメント(指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

介護予防ケアマネジメント(指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

- ◆ケアマネジメントする際、本人・家族の意向を確認し身体状況のみでなく生きがいや役割の視点をもち評価しやすい目標設定に努めました。状況に応じてインフォーマルサービス等の提案も意識しました。
- ◆委託事業所のケアマネジャー開催の担当者会議に参加し、上記視点での状況に応じた連絡等情報交換・情報共有を通して連携を図りました。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ◆介護予防普及強化事業としてロコモ予防・口腔機能向上・栄養改善・認知症予防についてケアプラザ・自治会館・日野南コミュニティハウスに於いて実施しました。
 - ・健康体操 2017&ウォーキング 5月～6月 全3回
(実践：日野中央公園) 参加延べ人数:49名
 - ・健康づくり!いろは塾 10月～11月 全5回 参加延べ人数:151名
 - ・元気であるゾウ!健康体操 12月 全2回 参加延べ人数:31名
 - ・スリーA支援者スキルアップ講座 30年1月～2月 全3回参加延べ人数:51名
 - ・健康医学講座「転倒予防の知恵袋」30年3月 参加者数:28名
- ◆出前講座
 - ・日野南地区 野村港南台自治会「喜楽会健康講座」 参加者数:34名
 - ・日野地区 日野南町内会「保健の集い介護予防講座」 参加者数:24名
- ◆2か所の「元気づくりステーション」の活動支援を区役所と連携して実施しました。会館開放・ケアプラザ事業に於いて介護予防・他者との交流の大切さについて伝え集いの場づくりの動機づけになるよう働きかけをしました。

7 施設の適正な管理について

(1) 施設の維持管理について

安心してご利用いただけるよう、施設設備の保守管理を行い安全性確保に努めました。

- ◆快適にご利用頂くために、日々の清掃を障がい者日中活動事業と契約し、館内の美化に努めました。また、専門業者による定期清掃も毎月行い、快適な環境づくりを維持することができました。
建物周りの植栽は、シルバー人材センターを活用し定期的に剪定を行い、外観維持に努めました。
- ◆建築及び設備関係は、日々館内巡視を行い、施設の破損箇所や故障箇所を早期に発見できるように努め、定期的な点検は専門業者と契約し、不備が見つかった時には迅速に適切に対応しました。
- ◆夜間の施設管理は、警備会社と委託契約をし、安全・防犯管理に努めました。
- ◆感染症対策として、年間を通して玄関入口・トイレ及び各部屋には手指消毒剤を設置し、館内の衛生管理に努め、インフルエンザ流行期には、職員はマスクの着用を行い予防に努めました。

(2) 効率的な運営への取組について

ケアプラザ全体で情報共有・連携を図り、効率的な運営に取り組みました。

- ◆経理・労務などの事務処理は、法人本部と役割分担を行い、業務の効率化に努めました。
- ◆社内メールを活用し、迅速に情報共有ができるように努めました。
- ◆ムリ・ムダをなくし、資源の有効活用を心がけ経費削減に努めました。
- ◆施設間の連絡を、同一の通信会社を活用することで、通信費の削減に努めました。

(3) 苦情受付体制について

苦情解決担当・責任者を配置しており、苦情をいただいた時は迅速かつ丁寧に対応しました。

また、第三者委員を設け、客観性・透明性の確保に努めました。

- ◆受付に「ご意見箱」を設置し、いつでもご意見やご要望・苦情を頂けるようにしました。
- ◆サービスや事業における「利用者アンケート」を適宜行い、適切な運営が出来るように努めました。
- ◆苦情をいただいた時は真摯に受け止め、誠意を持って対応しました。苦情内容は、記録に残し、原因・分析を図り、今後の運営管理に活かしました。

(4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

万が一、事故や災害・急病など緊急発生した時は、マニュアルに基づき、適切な対応ができるように感染症やAED及び危機管理の研修を行いました。

- ◆防災訓練は年2回（4月・6月）実施し、毎回出火元や役割を変えて誰でも対応できるように取り組みました。
火災や災害が発生した時は、常に迅速適切な対応ができるように自衛消防隊を編成し、任務分担できるように努めました。
- ◆貸館利用者の方にも避難経路の説明を行い、防災訓練の際は参加していただき、非常時に慌てることなく避難ができるように取り組みました。
- ◆特別避難場所として、実際の災害の動きに沿って防災訓練を行い課題の抽出を行いました。
法人本部とも連絡がとれるよう、衛星電話を確保し災害時に備えました。

- ◆AED 研修や感染症予防研修を行い、全職員が対応できるように取り組みました。館内入口には、手指消毒を常に設置し予防に努めました。
- ◆施設内及び周辺の巡回点検を行い、閉館後は委託契約している警備会社を活用し防犯に努めました。

(5) 事故防止への取組について

日常業務の中で事故を防止するため事故防止マニュアルを整備しています。常に危機意識を持ち事故を起こさないよう環境整備を行い、日々チェックリストを活用し館内点検を行いました。

- ◆日々の業務の中で、ミス・ヒヤリハットを挙げだし、原因分析・対策を検討し、事故の予防に努めました。全体周知し情報共有に努めました。
- ◆事故が発生した時は、速やかに適切な対処をし、原因分析を行い、今後の対策を検討実施しました。

(6) 個人情報保護の体制及び取組について

法人が取り扱う個人情報の重要性を認識し、「個人情報保護管理規定」「個人情報保護に対する基本方針」に基づき、利用者等の個人情報の保護に努めました。

- ◆職員の入職時には必ず個人情報保護に関する説明を行い、秘密保持誓約書を提出義務とし、個人情報保護に関する研修を職員全員に行いました。
- ◆個人情報を含む郵便物送付は2名以上の職員で確認票を用いて内容・宛名を二重確認し、FAXは最小限に留め、送信の際は、個人が特定される情報はマスキングを必ず行い、二重確認の上、送信しました。
- ◆情報を外部へ持ち出す時は、データを最小限に留め、持ち出し及び返却時に指定様式を用いて、第三者の確認を行いました。
- ◆個人情報が入った媒体は必ず鍵が掛かる書庫にて保管し、電子媒体はパスワードを設定して管理しました。

(7) 情報公開への取組について

広く情報発信が出来るようホームページを活用し、積極的に情報公開に努めました。

- ◆事業計画、事業報告は、いつでも閲覧できるよう受付に設置しました。法人のホームページでも開示を行い、随時更新して新しい情報発信に努めました。
- ◆広報誌やチラシを活用し、常に新しい情報を提供しました。

(8) 人権啓発への取組について

◆人権研修をはじめ、障がい者週間や人権デーの啓発を行い、人権を尊重する基盤づくりに取り組みました。

また、啓発講座の開催・周知を行い、人権問題・理解講座に取り組みました。

- ◆当ケアプラザの特性を活かし、障がいのある方とのふれあい、なつっこの講師など協働して活動に取り組みました。

(9) 環境等への配慮及び取組について

「ヨコハマ 3R 夢」活動を心がけ、ごみの減量化、再利用、リサイクル、省エネルギーに取り組みました。

- ◆ごみの発生を抑制するため、コピー用紙の裏紙活用を励行し、ごみの削減に努めました。資源ごみの徹底した分別収集を行い、再生利用できる資源は有効活用しました。
- ◆冷暖房を適正温度に設定し節電に努めました。窓の解放やブラインドを有効活用し

環境へ配慮した取り組みを行いました。

- ◆節水・節電をこまめに行い、特に電力の消費については、使用していない部屋の消灯、パソコンや複写機の電源をオフにする等、省エネルギーに努めました。
- ◆送迎車両のアイドリングストップを心がけ、燃料節約と排出ガス削減に努めました。

【介護保険事業】

●指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

看護師兼管理者 1名
主任ケアマネジャー 1名
社会福祉士 1名
介護予防プランナー（介護支援専門員） 1名

《目標に対する成果等》

- ・介護保険法の理念である自立支援の実現を目指し、家族、サービス事業所や関係機関と連携を取り、高齢者が住み慣れた地域で安心、安全に生活していくことができるよう支援しました。
- ・アセスメントを行い、適切に介護保険サービスが利用できるよう、支援を行っていきます。地域の社会資源を可能な限りケアプランに盛り込むことができるよう計画作成を行いました。

《実費負担》

- 利用者負担はありません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・地域の福祉保健関係者や介護保険事業所と連絡を密に取りながら迅速に必要なサービスに繋ぐことができるように努めました。

《利用者実績》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
164	162	165	167	166	170
10月	11月	12月	1月	2月	3月
168	173	170	167	158	161

●居宅介護支援事業

《職員体制》

介護支援専門員 常勤2名（管理者兼務：1名）

《目標に対する成果等》

- ・地域ケアプラザの居宅介護支援事業者の役割として、保健医療サービス及び福祉サービス事業所と連携を図りながら、利用者の心身の状況や置かれている環境に配慮し、利用者が住み慣れた地域でご本人らしく在宅生活を継続し、自立した日常生活を営むことができるよう支援を行いました。
- ・多様な事業者から総合的かつ効果的に利用者に提供されるよう、公正・中立な立場でマネジメントを行いました。
- ・介護保険法令を遵守し、迅速かつ適切なマネジメントを行い、要介護状態になった際にも、迅速な対応をし、利用者が有する能力に応じ、自立した日常生活が営めるよう、居宅サービス計画（ケアプラン）作成しました。

《実費負担》

- 利用者負担はありません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・居宅サービス計画の作成にあたっては、適切な方法によりアセスメントの実施や家庭訪問、ケアプラン実施状況のモニタリング、サービス担当者会議の開催などを定期的に行い、適切なサービスの提供を実施しました。
- ・区役所、地域包括支援センターに問題点や課題などについて積極的に相談・意見を求め、助言やアドバイスを頂くことで、より良いケアマネジメントが出来るように努めました。
- ・介護保険・認定調査員としての業務では（概算契約：年間100件）、区役所からの委託依頼時の際、迅速な対応を行いました。

《利用者実績》

【単位：人】

（括弧内は要支援者数）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
32 (4)	32 (4)	34 (8)	34 (9)	36 (12)	35 (13)
10月	11月	12月	1月	2月	3月
37 (14)	37 (17)	36 (17)	38 (17)	39 (17)	39 (18)

平成29年度「日野南地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)〈地域活動〉

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,919,753	△ 492,983	18,426,770	18,426,770	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	
指定管理料充当 事業	0		0	705,868	△ 705,868	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	21,124	△ 21,124	
印刷代	0		0	18,700	△ 18,700	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他 (指定管理料充当)	0		0	2,424	△ 2,424	
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)	0		0	0	0	
その他 (提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	18,919,753	△ 492,983	18,426,770	19,153,762	△ 726,992	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,650,000	0	11,650,000	12,421,562	△ 771,562	
本俸	8,500,000		8,500,000	8,775,469	△ 275,469	
社会保険料	650,000		650,000	898,827	△ 248,827	
手当計	2,254,000		2,254,000	2,531,368	△ 277,368	
健康診断費	75,000		75,000	21,741	53,259	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	この列は入力しない
退職給付引当金繰入額	171,000		171,000	171,648	△ 648	
その他			0	22,509	△ 22,509	
事務費	2,181,600	0	2,181,600	2,029,513	152,087	
旅費	1,000		1,000	3,220	△ 2,220	
消耗品費	449,000		449,000	299,248	149,752	
会議贈い費			0	275	△ 275	
印刷製本費			0	0	0	
通信費	243,000		243,000	367,044	△ 124,044	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	905,840		905,840	1,002,839	△ 96,999	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	58,000		58,000	69,598	△ 11,598	
職員等研修費	6,000		6,000	4,116	1,884	
振込手数料			0	12,960	△ 12,960	
リース料	110,000		110,000	40,577	69,423	
手数料	45,000		45,000	0	45,000	
地域協力費			0	0	0	
その他	363,760		363,760	229,636	134,124	
事業費	489,429	0	489,429	1,039,025	△ 549,596	
運営協議会経費	42,000		42,000	31,345	10,655	予算・指定額
指定管理料充当 事業	447,429		447,429	1,007,680	△ 560,251	
管理費	3,666,724	0	3,666,724	4,104,301	△ 437,577	
建築物・建築設備点検	228,381		228,381	48,633	179,748	予算・指定額
光熱水費	1,102,000	0	1,102,000	1,937,639	△ 835,639	
電気料金				1,068,509		
ガス料金				435,909		
水道料金				433,221		
清掃費	1,200,000		1,200,000	1,147,421	52,579	
修繕費	474,000	0	474,000	160,765	313,235	予算・指定額
機械警備費	92,000		92,000	94,891	△ 2,891	
設備保全費	570,343	0	570,343	580,853	△ 10,510	
空調衛生設備保守	245,343		245,343	194,646	50,697	
消防設備保守	49,000		49,000	49,225	△ 225	
電気設備保守			0	14,429	△ 14,429	
害虫駆除清掃保守	27,000		27,000	27,677	△ 677	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	249,000		249,000	294,876	△ 45,876	
共益費			0	0	0	
その他			0	134,099	△ 134,099	
公租公課	932,000	0	932,000	993,724	△ 61,724	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	932,000		932,000	993,724	△ 61,724	
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他 ()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
二一対対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	18,919,753	0	18,919,753	20,588,125	△ 1,668,372	
差引	0	△ 492,983	△ 492,983	△ 1,434,363	941,380	

自主事業費収入	447,429		447,429	0	447,429	予算・指定管理料に含む
自主事業費支出	447,429		447,429	1,007,680	△ 560,251	
自主事業収支	0	0	0	△ 1,007,680	1,007,680	⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費
管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成29年度「日野南地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(特別会計)〈包括・介護予防・生活支援体制整備〉

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	23,426,910	△ 488,050	22,938,860	22,938,860	0	横浜市より
指定管理料(介護予防)	147,120		147,120	147,120	0	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000	△ 3,399,082	2,389,918	2,389,918	0	横浜市より
利用料金収入	0		0	0	0	この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0	191,800	△ 191,800	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0	0	0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0	0	0	
自主事業収入	0		0	0	0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	53,332	△ 53,332	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理充当分)	0		0	53,332	△ 53,332	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	29,363,030	△ 3,887,132	25,475,898	25,721,030	△ 245,132	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,563,000	0	25,563,000	25,741,337	△ 178,337	
本俸	14,114,000		14,114,000	14,213,844	△ 99,844	
社会保険料	3,269,000		3,269,000	3,268,872	128	
手当計	7,246,000		7,246,000	7,324,286	△ 78,286	
健康診断費	44,000		44,000	43,879	121	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	870,000		870,000	870,106	△ 106	
その他	20,000		20,000	20,350	△ 350	
事務費	1,434,858	0	1,434,858	1,199,165	235,693	
旅費	20,000		20,000	6,180	13,820	
消耗品費	150,000		150,000	89,967	60,033	
会議購い費	1,000		1,000	275	725	
印刷製本費			0	0	0	
通信費	220,000		220,000	172,050	47,950	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	80,000		80,000	68,202	11,798	
職員等研修費	7,000		7,000	6,920	80	
振込手数料	10,000		10,000	9,936	64	
リース料	17,000		17,000	16,534	466	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他	929,858		929,858	829,101	100,757	
事業費	1,386,463	0	1,386,463	706,471	679,992	
協力医	630,000		630,000	273,000	357,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	300,343		300,343	254,960	45,383	
指定管理料充当自主事業(介護予防)	147,120		147,120	148,868	△ 1,748	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000	29,643	279,357	予算:指定額
管理費	978,709	0	978,709	1,090,962	△ 112,253	
建築物・建築設備点検	60,709		60,709	12,927	47,782	予算:指定額
光熱水費	350,000	0	350,000	515,068	△ 165,068	
電気料金				284,034		
ガス料金				115,874		
水道料金				115,160		
清掃費	245,291		245,291	304,996	△ 59,705	
修繕費	126,000		126,000	42,732	83,268	予算:指定額
機械警備費	25,000		25,000	25,223	△ 223	
設備保全費	111,000	0	111,000	154,370	△ 43,370	
空調衛生設備保守	30,000		30,000	51,727	△ 21,727	
消防設備保守	13,000		13,000	13,084	△ 84	
電気設備保守	3,000		3,000	3,833	△ 833	
害虫駆除清掃保守	7,000		7,000	7,357	△ 357	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	58,000		58,000	78,369	△ 20,369	
共益費			0	0	0	
その他	60,709		60,709	35,646	25,063	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0	0	0	
当該施設分			0	0	0	
二一ス対応費			0	0	0	
支出合計	29,363,030	0	29,363,030	28,737,935	625,095	
差引	0	△ 3,887,132	△ 3,887,132	△ 3,016,905	△ 870,227	

自主事業費収入	756,463			191,800		予算:指定管理料に含む
自主事業費支出	756,463			433,471		
自主事業収支	0			△ 241,671		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0			0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出	0			0		使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0			0		

平成 29年度 地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名: 日野南地域ケアプラザ

平成29年4月1日～平成30年3月31日

(単位: 千円)

	科目	介護予防支援	居宅介護支援	通所介護	予防通所介護・ 第1号通所介護
	収入	介護保険収入	3629510	5636502	
その他		6012286	961612	0	0
介護予防ケアマネジメント 費		6012286			
事業・負担金収入					
認定調査委託料			961612		
その他					
	収入合計(A)	9641796	6598114	0	0
支出	人件費		9046929		
	事務費	34272	335062		
	事業費				
	管理費		675085		
	その他	6646112	0	0	0
	利用者負担軽減額				
	消費税				
	介護予防プラン委託料	2500840			
	介護予防ケアマネジメント 費作成委託料	4145272			
	その他				
	支出合計(B)	6680384	10057076	0	0
	収支 (A) - (B)	2961412	-3458962	0	0

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名

日野南地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
うたごえサロン 「つばさ会」	地域	168,239	地活	6,039	162,200	0	84,000	0	84,239
	906		包括						
	200 (1回あたり)		生活						
うたごえサロン 「日野南ハーモニー」	地域	108,843	地活	2,243	106,600	0	84,000	0	24,843
	567		包括						
	200 (1回あたり)		生活						
ハッピーうたの会	地域	100,304	地活	2,204	98,100	0	66,816	0	33,488
	492		包括						
	1000 (半年分)		生活						
男のセカンドステージ の生き方を探る	男性	143,279	地活	9,379	66,400	67,500	20,000	91,685	31,594
	229		包括						
	2500/1100(いずみの会)		生活						
男のセカンドステージ の生き方を探る(公開講 座)「神話の世界Ⅱ」	地域	0	地活	0	0	0	0	0	0
	45		包括						
	0		生活						
いずみの会	いずみの会登録者	0	地活	0	0	0	0	0	0
	163		包括						
	0		生活						
子育てまなび隊☆ 「はぐはぐ」	未就園児親子	35,300	地活	24,800	10,500	0	24,818	4,420	6,062
	98		包括						
	1500		生活						
みんなのひろば 「ふらっと」	地域	74,940	地活	48,940	26,000	0	33,000	26,755	15,185
	362		包括						
	200 (1回あたり)		生活						
小学生ボランティア グループ 港南ケアプラキッズ	小学生	13,753	地活	13,753	0	0	0	5,299	8,454
	157		包括						
	0		生活						
トマトクラブ	地域	34,129	地活	22,129	12,000	0	0	0	34,129
	216		包括						
	1000		生活						
障がい者のための認知症 予防講座(スリーA) 「ロールケーキの会」	40歳以上の障がい者	14,633	地活	1,333	13,300	0	0	2,502	12,131
	163		包括						
	100 (1回あたり)		生活						
おやこコンサート 「親と子のカンガルー コンサート」	未就園児親子	4,000	地活	4,000	0	0	0	0	4,000
	59		包括						
	0		生活						
よこはまシニア ボランティアポイント ボランティア登録研修会	65歳以上の市民	414	地活	414	0	0	0	0	414
	17		包括						
	0		生活						
ボランティア交流会	ボランティア登録者	54,621	地活	54,621	0	0	0	0	54,621
	45		包括						
	0		生活						
テラスで水遊び	未就学児親子	1,960	地活	810	1,150	0	0	0	1,960
	47		包括						
	50 (1回あたり)		生活						
横浜市日野南 地域ケアプラザ そよかぜ南の家2017 みなみ・夏・まつり	地域	46,690	地活	46,690	0	0	6,000	981	39,709
	216		包括						
	0		生活						
港南区学齢障害児 余暇支援事業 こうなんなつっこ2017	障がい児と保護者	54,872	地活	872	19,000	35,000	34,000	15,095	5,777
	140		包括						
	2000/1000		生活						
利用団体交流会	貸し館利用団体	12,371	地活	12,371	0	0	0	0	12,371
	41		包括						
	0		生活						

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名

日野南地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
クリスマス作品展	地域	0	地活	0	0	0	0	0	0
	26		包括						
	0		生活						
イチゴパフェのクリスマスコンサート	地域	4,000	地活	4,000	0	0	0	0	4,000
	104		包括						
	0		生活						
秋のコンサート	地域	16,066	地活	16,066	0	0	0	0	16,066
	163		包括						
	0		生活						
子育て広場	未就学児親子	0	地活	0	0	0	0	0	0
	1,704		包括						
	0		生活						
赤ちゃん教室	0歳児親子	0	地活	0	0	0	0	0	0
	339		包括						
	0		生活						
傾聴ボランティア自主活動グループ「ふじみ会」	<small>傾聴ボランティア 講座終了者</small>	0	地活	0	0	0	0	0	0
	68		包括						
	0		生活						
障がい児者理解啓発講座「障がいのこと知ってみませんか？」	地域	14,224	地活	14,224	0	0	13,568	0	656
	79		包括						
	0		生活						
障がい児のための親子サークル「めばえ」音楽であそぼう！	<small>小学生までの障がい児 と保護者</small>	3,815	地活	3,815	0	0	0	3,815	0
	211		包括						
	0		生活						
子育て孫育て世代のための安全・安心講座（救急法・防災）	未就学児の保護者	0	地活	0	0	0	0	0	0
	9		包括						
	0		生活						
ふるさと日野のよもやま話「日野小学校歴史資料館見学会」	地域	6,400	地活	6,400	0	0	5,000	0	1,400
	21		包括						
	0		生活						
あおぞらウォーキング	地域	1,512	地活	1,512	0	0	0	0	1,512
	36		包括						
	0		生活						
港南台キャンドルナイト2017	地域	0	地活	0	0	0	0	0	0
			包括						
	0		生活						
日野地域づくり健康ウォーキング	日野地区住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	58		包括						
	0		生活						
男のセカンドライフ 大学校分校事業	70歳以下の男性	17,068	地活	0	0	17,068	0	13,902	3,166
	72		包括						
	4800（全6回分）		生活						
日野地域づくり連絡会「横浜市民防災センター見学会」	日野地区住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	60		包括						
	0		生活						
ミニデイサービス「かっぱの会」	地域の高齢者	76,247 (包括と按分)	地活	5,197	71,050	0	0	72,047 (包括と按分)	4,200 (包括と按分)
	279		包括	(包括と按分)	(包括と按分)				
	700（1回あたり）		生活						
スリーA認知症予防教室「そよかぜの会」	地域の高齢者	0 (包括で管理)	地活	0	0	0	0	0	0
	446		包括	(包括で管理する)					
	100（1回あたり）		生活						
お茶飲みサロン	地域の高齢者	0 (包括で管理)	地活	0	0	0	0	0	0
	380		包括						
	100（1回あたり）		生活						

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名

日野南地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自 主 事 業 決 算 額						
	②参加人数	総経費	収入			支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他
			地活	包括	生活			
高齢者見守り事業 ひまわりホルダー	高齢者	0 (包括で管理)	0	0	0	0	0	0
	69							
	300							
		1,007,680	301,812	586,300	119,568	371,202	236,501	399,977

平成29年度 自主事業報告書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ミニデイサービス かっぱの会	・外出の機会の少ない高齢者の閉じこもり予防や家族が認知症家族の会に参加している間、要介護者に過ごす場として折り紙等の工作・健康体操・合唱・麻雀等多様なプログラムを楽しんで頂く。また、ボランティアによる手作りの食事を提供する。	毎月第2金曜日 10:00～14:00 年間12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
スリーA そよかぜの会	・スリーの実践を通して認知症予防する。優しさのシャワーの理念のもと定期的な集いの場として仲間づくりができる。 ・明るく・あたまを使って・あきらめないを合言葉に指体操・リズム・太鼓と竹の演奏をする。最後にお茶とお菓子を召し上がりながらおしゃべりを通して仲間との交流を図る。	毎月第1・3木曜日 13:30～15:30 年間22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お茶のみサロン	外出の機会の少ない高齢者の活動の場・趣味を通じた仲間づくりの場としてサロンを行っている。参加者の好みに応じて麻雀・将棋・囲碁・カラオケ・ナンプレ等、多くのメニューを用意している。	毎月第4金曜日 13:00～15:00 年間12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症家族の会 あひるの会	・認知症の家族を介護している介護者が定期的に顔を合わせて情報交換を行い、認知症について、介護についての理解を深めていく機会を提供する。 (内容) 近況報告を中心にした認知症の方を介護しているご家族の情報交換。 認知症の人と家族の会神奈川県支部世話人の田村加代子さんにご協力いただいている。	毎月第2金曜日 10時から12時 年間12回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
オレンジカフェ たんぽぽ	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の方とご家族が気軽に参加し、気分転換を図ることができる場を作る。認知症の方が地域の方と交流することで、認知症理解の普及啓発を行う。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のボランティアによる運営とし、認知症の人と共に楽しむことができるプログラムを提供する。後半には認知症や介護予防についてのミニ講座を実施し、普及啓発を行う。 	毎月第4火曜日 13:30～15:30 年間5回 (1月以降は自主化)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
杉山孝博先生 による 認知症の理解と 援助講演会	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症になっても住みやすい地域を作るため、地域住民の方に認知症について知る機会を提供する。認知症の方への対応や援助についての講演会を行い、具体的な支援について学びを深める。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川崎幸クリニック院長杉山孝博先生による認知症の理解と援助に関する講演会を行う。 	平成29年9月4日 (月) 14:00～16:00 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護者のつどい	<ul style="list-style-type: none"> ・介護者や地域住民が介護に関する知識を学ぶことができる機会を提供する。いつまでも住み慣れた地域で生活できるようにするため、介護に対する理解を深めていくきっかけとしていく。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①有料老人ホームの選び方Q&A ②若年性アルツハイマーの母と生きる岩佐まりさん講演会 ③在宅医療ってなんだろう？ 	①平成29年6月22日 (木) 13:30～15:00 ②平成30年1月25日 (木) 13:30～15:00 ③平成30年2月22日 (木) 13:30～ 15:00 年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
日野南事業所 連絡会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で活動している介護保険事業所同士で勉強会を中心に、情報交換や懇談会を実施する。その中で地域住民に対して事業所としてどのように貢献していくことができるのか考えていく。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①認知症に関する勉強会 ②困難ケースに関する情報共有 ・ケアプラザからの情報提供 	①平成29年6月23日 ②平成30年1月26日

平成29年度 自主事業報告書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
出張相談会	<p>・地域の会議やサロンなどに定期的に参加させていただくことで、地域の方と顔の見える関係を作り、必要な時にすぐに相談に繋がるようにしていく。</p> <p>(内容) 日野地区民児協・日野南地区民児協(第3水) 日野町内会会館開放日(第2土) おしゃべりくらぶ(第2月) 笑福会(第3金) 金井こでまりネットワーク(第2木) 金井町内会会館開放(毎月30日) 日野第一連合五楽会(隔月) 日野地区福祉ネット会議(年3回) 日野南地区ささえあい連絡会(年3回) 日野地区社協チャリティバザー出張相談会 J A 日野支店農協まつり出張相談会</p>	年間74回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出張講座	<p>・町内会・自治会の要望に合わせて介護保険制度・健康に関する事等の講座を行なう。高齢者が住み慣れた地域での生活が続けられるよう知識及び情報提供する。</p> <p>内容：①野村港南台港南つつじヶ丘自治会館 「喜楽会健康講座」 ②日野南町内会館 保健の集い介護予防講座 ③野村港南台港南つつじヶ丘自治会館 「和楽会健康講座」</p>	①4/21(1回) ②5/31(1回) ③5/1・11/6・3/5(3回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	<p>・いつまでも住み慣れた地域で暮らしていくため、認知症の人を地域で支える仕組みが必要であり、地域住民の認知症への理解が不可欠である。地域住民に認知症について、認知症の人への対応の仕方について知っていただくため開催する。</p> <p>(内容) ・認知症キャラバンメイトと共同で企画運営を行い、地域や学校、事業所向けに認知症サポーター講座を開催する。 ①日野地区民児協②日野町内会③小坪小学校④日野住宅地自治会 ⑤日野南中学校⑥港南車庫(2回)⑦日野南ささえあい連絡会 ⑧日野小学校⑨日野南小学校⑩港南車庫⑪日野第三町内会 ⑫南陵高校⑬港南車庫(2回)</p>	①平成29年5月17日 ②平成29年6月10日 ③平成29年6月29日 ④平成29年7月3日 ⑤平成29年7月5日 ⑥平成29年7月11・26日 ⑦平成29年9月9日 ⑧平成29年10月3日 ⑨平成29年10月17日 ⑩平成29年10月20日 ⑪平成29年11月18日 ⑫平成29年12月18日 ⑬平成30年2月28日 3月14日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
権利擁護事業	<p>・高齢者の権利擁護の意識を醸成するために、地域の方向けに講演会を実施する。講演会で学んだことを活かし、高齢者が自らの権利を適切に護ることができるよう支援していく。</p> <p>(内容) ①行政書士による任意後見に関する講演会の実施。 「知っていますか？任意後見」 ②エンディングノートに関する講演会の実施。 「はじめてのエンディングノートの書き方講座」</p>	①平成29年5月25日(木) ②平成29年9月28日(木) 平成29年10月26日(木)

平成29年度 自主事業報告書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
若年性認知症 港南区のつどい みなとみな	<ul style="list-style-type: none"> ・若年性認知症を抱える本人とご家族が集いの場に参加することで本人は仲間づくりの場として、ご家族は介護者同士の情報交換と医療職や家族介護経験者からアドバイスをもらえる場として活用していく。 (内容) <ul style="list-style-type: none"> ・本人の部昼食の買い出し、音楽レク、おやつ作りなどを通して仲間と関わっていく。 ・家族の部近況報告、先輩介護者や医療職からの助言、情報交換 ＊港南区内ケアプラザ、区社協共催	年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ひまわり ホルダー事業	<ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上の高齢者が外出先等で体調不良なった場合、あらかじめ登録しておくことで緊急連絡先の家族に円滑に連絡が取れるようにする。元気なうちからケアプラザを知っておいてもらい、いざという時相談しやすい関係を作る。 (内容) ひまわりホルダーの登録と登録情報の保管、緊急時保管情報の適切な提供。	随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防普及強化事業	<ul style="list-style-type: none"> ・住み慣れた地域で過ごせるために、介護予防基礎知識の周知（ロコモ予防・栄養改善・口腔機能向上・認知症予防）の理解と実践をする。 ・事業を通して集いの場づくりの動機付けを意識して関わる。 内容：①健康体操2017！&ウォーキング ②健康づくり！いろは塾 ③シルバープランニング講座「元気でいるゾウ」 ④認知症予防スリーA支援者スキルアップ講座 ⑤医学講座「転倒予防の知恵袋」	①5/15・29 6/5 (3回) ②10/2・16・30 (3回) ③12/5・12 (2回) ④H30/1/22 2/5・19 (3回) ⑤H30/3/12 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域介護予防 活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・住民主体で行なわれている元気づくりステーションの活動がより活性化するように区役所と連携を図り支援する。 内容：①日野南地区 「日野南ひだまりの会」 ②日野地区 「筋トレ！日野すまいるクラブ」	①毎月第1・3 火曜日 (3回) ②毎週木曜日 (22回)

平成29年度 自主事業報告書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
うたごえサロン 「つばさ会」	<p>(目的) 地域の方々が一緒に歌ったり、交流できる場を提供することにより、閉じこもりになりがちな高齢者にとって外出できる場としてもらう。若い世代には古くから歌い継がれてきた曲を知ってもらうきっかけとしてもらう。</p> <p>(内容) ・椅子に座ってできる体操 ・ピアノの伴奏に合わせて歌う ・茶話会</p>	毎月第1木曜日 9:30～11:30 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
うたごえサロン 「日野南 ハーモニー」	<p>(目的) 閉じこもりになりがちな高齢者にとって外出ができ、交流が図れる場としてもらう。 デイサービスや夏まつりでの発表などボランティア活動を体験し、生きがいを感じてもらう。</p> <p>(内容) ・ピアノの伴奏に合わせて歌う ・数曲を集中して練習しハーモニーを楽しむ</p>	毎月第4月曜日 13:00～15:00 年12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ハッピー うたの会	<p>(目的) 地域の方々がフォークソングを中心に懐かしい歌を歌って心身の健康と交流を図り、閉じこもりになりがちな高齢者の外出の機会としてもらう。</p> <p>(内容) ・ピアノやギターの伴奏に合わせて歌う ・先生の演奏を楽しむ</p>	毎月第2木曜日 13:30～15:00 年12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
男のセカンド ステージの生き 方を探る	<p>(目的) 地域に住む男性の方がセカンドライフを充実させるために、地域の仲間とふれあう機会をもっと増やし、喜び楽しんで共に生きていく仲間を身近に見つける。そして、その中で、お互いに助け合い支えあって、地域のために奉仕する喜びを味わうことができるようになる。</p> <p>(内容) ・絵手紙、陶芸、ストレッチ、コーヒーセミナー 歴史講演会、調理、歴史ウォーキング</p>	6月24日 (土) 7月22日 (土) 8月26日 (土) 9月11日 (月) 10月28日 (土) 11月25日 (土) 主に10:00～12:00 12月12日 (火) 10:00～16:00 全7回 1 コース

平成29年度 自主事業報告書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男のセカンドステージの生き方を探る (公開講座) 「神話の世界Ⅱ」	(目的) 男のセカンドステージの生き方を探るの公開講座。多くの方が興味関心を持つテーマの講演を、対象を限定せずに広く住民に提供し、セカンドライフに関心を持つきっかけとする。 (内容) ・「神話の世界」をテーマにした講演会の第二弾	10月28日(土) 10:00~12:00 年1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いずみの会	(目的) 「男のセカンドステージの生き方を探る」を企画することで地域での仲間作りの一助とし、地域活動に参加するきっかけとする。 (内容) ・定例会の開催 ・男性同士の交流 ・講座の企画	毎月第2金曜日 (8月は休み) 18:30~20:00 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育てまなび隊☆ 「はぐはぐ」	(目的) 未就園児の母親が、様々な体験を通して子育てについて楽しく学べる講座として実施。情報収集及び情報交換、交流の場として提供。 (内容) ・手あそび、わらべ歌、救急法、手形アート 子育て相談会、ヨガ、幼児食づくりなど ・茶話会 ・参加者同士の交流	9月22日 10月6日 10月20日 10月27日 11月24日 12月1日 10:00~12:00 (12月のみ12:30まで) いずれも金曜日 1コース6回 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんなのひろば 「ふらっと」	(目的) 赤ちゃんから高齢者、ハンディのある方まで様々な世代が集まり交流出来る場を通じて外出や仲間づくり、地域活動に関心を持ってもらうきっかけとする。 地域団体(「わたし」から「和」を紡ぐjicca)の活動支援。 (内容) ・毎月のテーマに沿ったイベント ・お誕生会 ・ボランティアさん手作りのおやつタイム ・みなみ・夏・まつり休憩スペース「ふらっとカフェ」	毎月第4木曜日 (8月のみ8/1) 10:00~12:00 年12回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小学生ボランティアグループ「港南ケアプラキッズ」	<p>(目的) 気軽にできる活動を通して、小学生にボランティア・福祉保健活動に関心を持ってもらうきっかけとする。地域のボランティアにサポーターとして活動を支援してもらうことで、世代間交流を図る。</p> <p>(内容) ・お楽しみ企画 ・ケアプラザ内でのボランティア活動</p>	<p>毎月第2日曜日 (8月のみ8/1) 10:00～12:00 年12回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
障害児のための親子サークル「めばえ」～音楽で遊ぼう～	<p>(目的) 心身に障害のある幼児および小学生と保護者の仲間づくり、交流の機会として活動する自主グループの活動支援</p> <p>(内容) ・音楽あそび(リトミック) ・自由遊び ・保護者の情報交換・共有 ・季節のイベント</p>	<p>毎月第1土曜日 12:30～15:00 年12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
トマトクラブ	<p>(目的) 畑作業を通して仲間づくり、世代間交流を図る。</p> <p>(内容) ・3階テラスの畑作業 ・畑を活用したボランティア活動</p>	<p>毎月第2,4水曜日 (定例会) 10:00～12:00 ※他、不定期開催</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障がい者のための認知症予防講座(スリーA)「ロールケーキの会」	<p>(目的) 障がいのある方の余暇支援。外出・交流の機会とすると共に、介護予防を図る。</p> <p>(内容) ・認知症予防講座「スリーA」 ・太鼓演奏の披露 ・茶話会</p>	<p>毎月第1土曜日 10:00～12:00 年12回</p>

平成29年度 自主事業報告書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おやこコンサート (親と子のカンガルーコンサート)	<p>(目的) 子育て支援の一貫として、普段生の演奏に触れる機会の少ない乳幼児と保護者に、音楽を楽しんでもらう場を提供する。</p> <p>(内容) ・童謡、唱歌、最新のヒット曲まで、親子で一緒に楽しめる「いちごパフェ」のコンサート</p> <p>主催：日野地区民児協、地区社協 日野南地区民児協、地区社協</p>	5月31日(水) 10:30開場 11:00～12:00 年1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ボランティア交流会	<p>(目的) 日頃よりお世話になっているボランティアの方々に感謝の気持ちを伝え、活動の定着化を図る。ボランティア間の交流を図る機会とする。</p> <p>(内容) ・自己紹介、活動報告 ・ミニ講座「地域と紡ぐ支えあい助けあいの輪 ～ケアプラザの地域支援～」 ・昼食を取りながら交流、情報交換</p>	1月29日(月) 10:00～13:30 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
テラスで水あそび	<p>(目的) 未就学児を対象として親子で一緒に、家庭ではなかなかやりにくい水遊び、手遊びなどの活動を通して親子の触れ合いの大切さを学ぶと共に地域での交流の場を提供する。</p> <p>(内容) ・3Fテラスにプールを出して水遊び ・雨天時は多目的ホールにてふれあい遊び ・協力園の保育士と一緒に子育て支援ボランティアに見守り、準備等で活動してもらう。</p> <p>協力：赤い屋根保育園、港南台第二保育園</p>	7月24日(月) 8月7日(月) 10:00～11:30 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
横浜市日野南地域ケアプラザ そよかぜ南の家2017 みなみ・夏・まつり	<p>(目的) 日野南地域ケアプラザ・そよかぜ南の家を地域の方、事業所関係者などに知ってもらう機会とする。ケアプラザの事業等に協力してくださっている方々の活動発表の場。</p> <p>(内容) ・子ども縁日、コンサート、工作コーナー、おはなし広場、ふらっとカフェ</p>	8月1日(水) 10:00～14:00 年1回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
港南区学齢障害児 余暇支援事業 こうなんなつつこ 2017	<p>(目的) 障がいのある学齢児の長期休日における外出の機会。児童生徒や保護者と地域住民と知り合う機会とする。</p> <p>(内容) ・7月27日 顔合わせ会 (ボランティア説明会) ・8月4日 クッキーづくり、パラバルーン、音楽プログラム ・8月10日 クッキーづくり、ライアー体験 ・保護者と民生委員のお茶べり会 ・8月22日 なつつこフェスティバル (港南台ひの特別支援学校)</p>	7月27日 (木) 13:30~16:00 8月4日 (金) 10:00~15:00 8月10日 (木) 10:00~12:00 8月22日 (火) 10:00~12:00 全4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
利用団体交流会	<p>(目的) ケアプラザ利用団体のネットワークの構築・交流を図り、貸し館利用の定着と稼働率の向上を目指す。また、団体の活動を地域に活かす働きかけの機会とする。</p> <p>(内容) ・親睦会 (情報交換・活動紹介など) ・施設マニュアルについて意見交換 ・貸館予約方法説明 ・避難経路の確認</p>	10月18日 (水) 13:30~16:00 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマス 作品展	<p>(目的) 手作りを楽しまれている貸し館登録団体の方たちの作品を展示し、日頃の成果を発表していただくと共に、ケアプラザを訪れる方たちにクリスマスの雰囲気を楽しんでいただく。</p> <p>(内容) ・展示場所：受付カウンター前 ・貸し館登録団体の作品展 (布れんど、布遊会、糸の会、マカロン、ぱちぱち、G-スマイル小物づくり) ・障がい利用者の折り紙作品展</p>	12月2日 (土) ~ 12月25日 (月) 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
イチゴパフェの クリスマス コンサート	<p>(目的) 世代を超え、また障がいを持つ方など、日頃コンサートに行くことが難しい方々が音楽を聴き楽しむことができる。</p> <p>(内容) ・童謡、唱歌、最新のヒット曲まで、親子で一緒に楽しめるコンサート</p> <p>主催：日野地区民児協、地区社協 日野南地区民児協、地区社協</p>	12月17日 (日) 10:30 開場 11:00~12:00 年1回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
秋のコンサート	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> 貸館利用団体や自主事業参加者の発表の場をすることでやりがいをもって活動してもらえるようにする。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自主事業参加者の活動発表と、音楽関係の貸館利用団体参加のコンサート(日野南ハーモニー、英友会、A銀のくつ、きさらぎ、里の会、ハワイ音楽研究会、ロールケーキの会、よつ葉のクローバー、えみのき) 地域活動交流職員によるハンドベル演奏 	11月11日(土) 13:00~16:00 年1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育て広場	<p>(目的)</p> <p>子育て世代が交流できる場を提供すると共に当ケアプラザを利用するきっかけとしてもらう。 又、子育て支援者が養育者の相談に乗ることができる場としての利用。</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 横浜市が委託した子育て支援者が養育者の相談に対応する 港南区福祉保健センター主催 	毎週火曜日 (祝日と8月1日を除く) 10:00~12:00 年50回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
赤ちゃん教室	<p>(目的)</p> <p>子育て世代が交流できる場を提供すると共に当ケアプラザを利用するきっかけとしてもらう。 日野南1~7丁目で初めての出産を控えている妊婦さん、第一子を出産した養育者の育児相談及び親子の交流、不安解消ができる場として提供。</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 母乳栄養、離乳食、病気と予防、生活環境等育児に関する相談 参加者同士の交流 港南区福祉保健センター主催 	毎月第4水曜日 (8月を除く) 10:00~11:30 年11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
傾聴ボランティア自主活動グループ「ふじみ会」	<p>(目的)</p> <p>傾聴ボランティア講座修了者で結成した傾聴ボランティア自主活動グループ「ふじみ会」が安定した活動ができるようにする。</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 傾聴についてワークショップを通じて実践的に学びながら実際に活動をする グループ運営、経費の管理は活動者が主体となって行う 安定した活動が出来るよう、活動場所の確保、高齢デイサービスでのボランティアの窓口として支援する。 	毎月第2水曜日 (6月、8月を除く) 10:00~11:30 年11回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
よこはまシニア ボランティア ポイント ボランティア登 録研修会	<p>(目的) 65歳以上の横浜市民を対象に、社会参加、社会貢献を通じた生きがいを得て、健康維持や介護予防につなげる。</p> <p>(内容) ・身近な場所でシニアボランティアポイント登録研修会を実施（事業概要、ボランティアの基礎知識等） ・ボランティアポイントカードの発行</p> <p>共催：かながわ福祉サービス振興会</p>	6月30日（金） 13:30～15:30 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障がい理解 啓発講座 「障がいのこと 知ってみません か」	<p>(目的) 地域住民を対象とした障がい理解啓発講座。地域住民と障がいのある方、家族が地域の一員として知り合い、助け合える関係づくりの一助とする。</p> <p>(内容) ・身近な施設を知ろう（放課後等デイサービス） ・様々な障がいのある方の声を聞こう （視覚障がい、身体障がい） ・プロジェクトR 災害時の備えと助け合いについて</p>	9月1日（金） 9月13日（水） 9月25日（月） 10:00～12:00 全3回 1コース

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て孫育て世 代のための 安全安心講座 (救急法・防災)	<p>(目的) 子育て世代の防災意識の向上 ケアプラザに来ることの少ない若い父親や就業中の母親世代、祖父母に当館を知り、利用してもらおうきっかけとする。</p> <p>(内容) ・港南消防署港南台消防出張所の協力で、救急法、防災講座を実施。 ・土日、または祝日に実施</p>	11月18日（土） 10:00～12:00 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
キャンドルナイト in港南台2017	<p>(目的) 地域のイベントに協力し、他団体との交流、地域ニーズ把握の機会とする。また、地域の方にイベントの周知、協力を呼びかけ、自分の暮らす街への愛着を感じるきっかけとする。</p> <p>(内容) ・イベントの周知と材料の回収 ・地域の子ども達、障がい者日中活動支援利用者等と卵キャンドル、牛乳パックランタンづくり ・当日の設営と見守り（港南台中央公園） 主催：キャンドルナイトin港南台2017実行委員会</p>	9月23日（土） 18:30～20:00 および事前準備 年1回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふるさと日野のよもやま話 「日野小学校歴史資料室見学会」	<p>(目的) 高齢者から若い世代へ、地域の歴史、言い伝えを聞くことで、自分の住む地域を知り愛着を感じられるようになると共に、世代間交流の機会とする。</p> <p>(内容) ・歴史資料室見学会 ・地域の歴史の講演会 ・言い伝え、むかし語り</p> <p>協力：日野小学校 NPO法人港南歴史協議会／日野の話をしよう会</p>	8月2日（水） 10:00～12:00 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あおぞらウォーキング	<p>(目的) ウォーキングを通じての健康維持。自分の住む地域を知ることによって地域に愛着を持ち、仲間づくり、交流の機会とする。</p> <p>(内容) ・4月3日（月）「桜を探そう！港南台の公園めぐり」 ・11月22日（水）「小坪道から岡本橋へ」</p> <p>協力：日野地区社会福祉協議会</p>	4月3日（月） 11月22日（水） 9:00～12:00 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
日野地域づくり健康ウォーキング	<p>(目的) 日野地区第3期地域福祉保健計画推進事業。昨年度に引き続き、日野地区住民の健康づくり、交流のきっかけとして実施。また、ウォーキングの中で防災・防犯のポイント地点の確認を行い、防災に関心を持ってもらう機会とする。</p> <p>(内容) ・健康ウォーキング 「ひのものがたりツアー」（日野地区の会館めぐり） ケアプラザ～日野南町内会～金井町内会～集会室みやがや ～日野町内会館 ・昼食を食べながら歓談 抽選会</p>	10月29日（日） 9:30～13:00 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男のセカンドライフ大学校分校事業	<p>(目的) 定年退職後の男性、特に地域活動を行っていない方を対象に、仲間づくり、地域活動、社会貢献活動のヒントとなる体験を通じて、地域活動に関心をもってもらうきっかけとする。</p> <p>(内容) 平成29年度「男のセカンドライフ大学校」全6回の後半3回を、港南台、日下地域ケアプラザと協働で分校として開催 ・11月29日「わがまち発見！港南区の魅力」（港南台CP） ・12月22日「プロから学ぶ コーヒーの淹れ方」（港南台CP） ・1月17日「災害発生！あなたはどうしますか？」（日野南</p>	11月29日（水） 12月22日（金） 1月17日（水） 9:30～14:00 全3回 1コース

平成29年度 自主事業報告書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
日野地域づくり 連絡会 「横浜市民 防災センター 見学会」	<p>(目的)</p> <p>日野地域づくり連絡会の今年度のテーマである「防災・減災」の取り組みの一環として、日野地区住民の「防災・減災」に対する意識の向上と繋がりづくりを図る。</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none">・各自治会町内会で集合→現地・横浜市民防災センター 体験ツアー・反省会、昼食	3月17日(土) 11:00~13:30 年1回